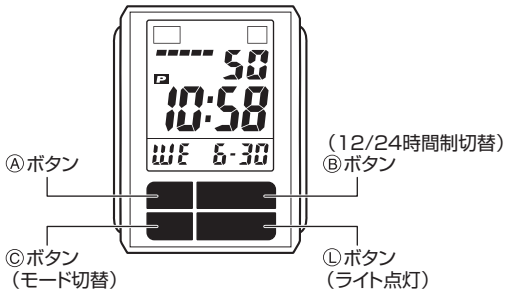
Operation Guide 2900/2901

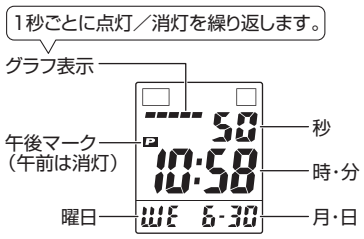
CASIO

操作のしくみと表示の見方

Ⓒ ボタンを押すごとに確認音が鳴り、以下の順でモードが切り替わります。

時刻モード





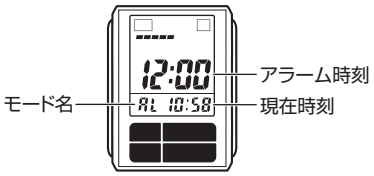
★曜日の見方
SU：日　MO：月　TU：火　WE：水　TH：木　FR：金　SA：土

★12/24時間制切替について
時刻モードのとき、Ⓑボタンを押すごとに12時間制表示（午前／午後 P）と24時間制表示（24）とが切り替わります。

Ⓒ

アラームモード

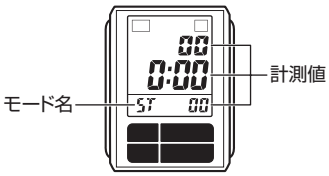
任意の時刻にアラームを鳴らすことや、毎正時（00分）に時報を鳴らすことができます。



Ⓒ

ストップウオッチモード

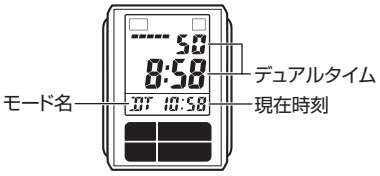
1/100秒単位で23時間59分59秒99（24時間計）まで計測できます。



Ⓒ

デュアルタイムモード

現在時刻とは別に海外時刻などもう1つの時刻をセットできます。



Ⓒ

時刻・カレンダーの合わせ方

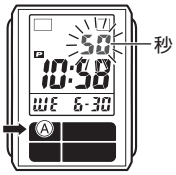
以下の操作は、時刻モードで行ないます。

電池交換後などで時刻·カレンダーが合っていないときは、以下の方法でセットしてください。なお、月に１度くらいこの「秒合わせ」をしていただくと、時計はいつも正確です。

1. セット状態にする

Ⓐボタンを約2秒間押します

➡「秒」が点滅します。

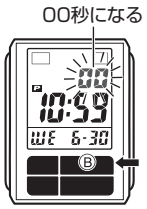


2. 秒合わせをする

時報に合わせてⒷボタンを押します

➡「00秒」からスタートします。

※ 00～29秒のときは切り捨てられ、30 ～ 59秒のときは1分繰り上がって「00秒」になります（時報は「時報サービス 117番」が便利です）。

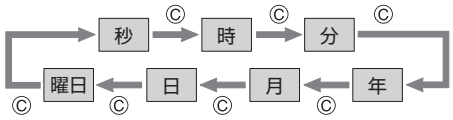


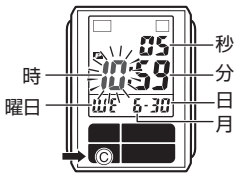
3. 時刻・カレンダーを合わせる

a. セット箇所を選ぶ

Ⓒボタンを押します

➡ Ⓒボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。



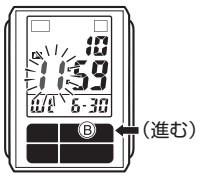


b. 点滅箇所をセットする

Ⓑボタンを押します

➡ Ⓑボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進みます。

※ 押し続けると早送りします。



Ⓒボタンでセットしたい箇所を選び、Ⓑボタンでセットする操作を繰り返して、時刻・カレンダーを合わせます。

※「時」のセットのとき午前／午後（P）、または24時間制（24）にご注意ください。

※「曜日」はⒷボタンを押すごとに切り替わりますので、忘れずに設定してください。

※「年」は2000～2099年の範囲内でセットできます。なお、カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外の修正は不要です。

4. セットを終了する

Ⓐボタンを押します

➡ 点滅が止まり、セット完了です。

※ 点滅表示のまま１～２分すると、自動的に点滅が止まります。



デュアルタイムの使い方

Ⓒボタンを押して、デュアルタイムモードにします。

デュアルタイムとは、現在時刻とは別に海外時刻などもう１つの時刻をセットできる機能です。

※ デュアルタイムの「秒」は基本時刻の「秒」と連動しています。

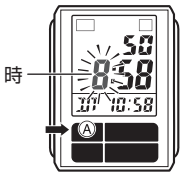
※ 基本時刻を24時間制にしているときは、デュアルタイムも自動的に24時間制で表示されます。

■ デュアルタイムのセット

1. セット状態にする

デュアルタイムモードのとき、Ⓐボタンを約２秒間押します

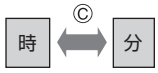
➡「時」が点滅します。

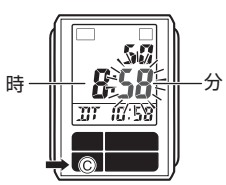


2. セット箇所を選ぶ

Ⓒボタンを押します

➡ Ⓒボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。



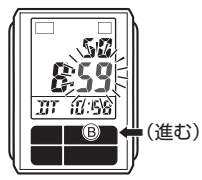


3. 点滅箇所をセットする

Ⓑボタンを押します

➡ Ⓑボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進みます。

※ 押し続けると早送りします。



Ⓒボタンでセットしたい箇所を選び、Ⓑボタンでセットする操作を繰り返して、デュアルタイムを合わせます。

※「時」のセットのとき午前／午後（P）、または24時間制（24）にご注意ください。

4. セットを終了する

Ⓐボタンを押します

➡ 点滅が止まり、セット完了です。

※ 点滅表示のまま１～２分すると、自動的に点滅が止まります。



アラーム・時報の使い方

Ⓒ ボタンを押して、アラームモードにします。

アラームモードでは、時分を設定でき、設定した時刻になると10秒間電子音が鳴ります。
また、毎正時（00 分）に時報を鳴らすこともできます。

■ アラーム時刻のセット

1. セット状態にする

アラームモードのとき、Ⓐボタンを約2秒間押します

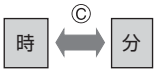
➡「時」が点滅します。
※ アラームマークが点灯して、自動的にアラームONになります。

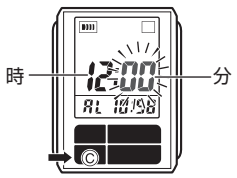


2. セット箇所を選ぶ

Ⓒ ボタンを押します

➡ Ⓒボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。

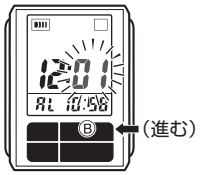




3. 点滅箇所をセットする

Ⓑ ボタンを押します

➡ Ⓑ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進みます。
※ 押し続けると早送りします。



Ⓒ ボタンでセットしたい箇所を選び、Ⓑ ボタンでセットする操作を繰り返して、アラーム時刻を合わせます。

※「時」のセットのとき午前／午後（P）、または 24 時間制（24）にご注意ください。
※ 基本時刻を24時間制にしているときは、アラーム時刻も自動的に24時間制で表示されます。

4. セットを終了する

Ⓐ ボタンを押します

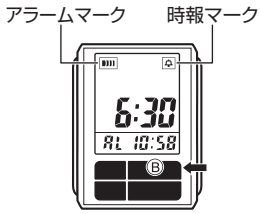
➡ 点滅が止まり、セット完了です。
※ 点滅表示のまま 1 ～ 2 分すると、自動的に点滅が止まります。

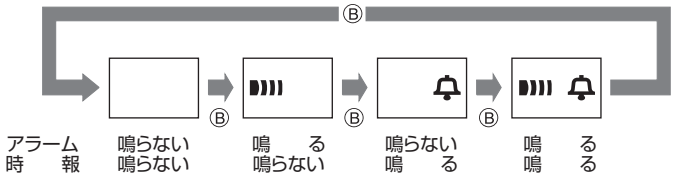


■ アラーム・時報の ON ／ OFF 設定

アラームモードのとき、Ⓑ ボタンを押します

➡ Ⓑボタンを押すごとにアラームマークと時報マークが点灯／消灯を繰り返します。
※ それぞれのマークが点灯しているときが ON となり、アラーム・時報が鳴ります。





■ 鳴っている電子音を止めるには

いずれかのボタンを押すと音が止まります。

■ モニターアラーム

アラームモードのとき、Ⓑボタンを押し続けると、押し続けている間アラーム音が鳴ります。

ストップウオッチの使い方

Ⓒボタンを押して、ストップウオッチモードにします。

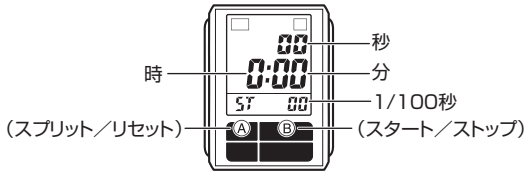
ストップウオッチは1/100秒単位で23時間59分59秒99（24時間計）まで計測できます。計測範囲を超えると、自動的に0に戻って計測し続けます。

■ 計測のしかた

ストップウオッチモードのとき、Ⓑ ボタンを押します

➡ Ⓑ ボタン押すごとに計測がスタート／ストップします。

※ 計測中はグラフ表示が点灯／消灯を繰り返します。



※ 計測中にⒶ ボタンを押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続ける**スプリット計測**となります（"SPL"マーク点灯）。
なお、スプリット計測中にモードを切り替えると、スプリットは解除されます。

※ 計測終了後Ⓐ ボタンを押すと、計測値が0に戻ります（リセット）。

★通常計測

Ⓑ → Ⓑ → Ⓐ
スタート　ストップ　リセット

積算計測… ロスタイムのあるときは、ストップ後リセットせずにⒷ ボタンを押して再スタートすれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。

★スプリットタイム（途中経過時間）の計測

Ⓑ → Ⓐ → Ⓐ → Ⓑ → Ⓐ
スタート　スプリット　スプリット解除　ストップ　リセット

★1・2着同時計測

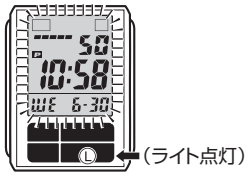
Ⓑ → Ⓐ → Ⓑ → Ⓐ → Ⓐ
スタート　1着ゴール（1着タイム表示）　2着ゴール　2着タイム表示　リセット

ライト点灯について

どのモードでも、Ⓛ ボタンを押すとライトが点灯します。

➡ 暗いところでも表示を見ることができます。

※ ライトの点灯時間は1.5秒間と3秒間のいずれかを選ぶことができます（下記「●ライト点灯時間の切り替え」参照）。



■ご注意■

- 直射日光下ではライト点灯が見えにくくなります。
- ライト点灯中にⓁボタン以外のいずれかのボタンを押したり、アラームなどが鳴り出すと点灯を中断します。
- ライト点灯中に時計本体より音が聞こえることがありますが、これはELパネルが点灯する際の振動音であり、異常ではありません。

●ライト点灯時間の切り替え

時刻モードのとき、Ⓑ ボタンを約2秒間押すごとに確認音が鳴り、点灯時間の設定（1.5秒間／3秒間）が切り替わります。

※ 点灯時間が3秒間のときは、"3″"マークが点灯します。

※ 点灯時間の設定を切り替えるときに、12時間制表示と24時間制表示も切り替わりますのでご注意ください。

※ 点灯時間を3秒間に切り替えてから約7時間経過すると、"3″"マークが消え、自動的に点灯時間が1.5秒間に戻ります（点灯時間のオートリターン機能）。



＜点灯時間1.5秒＞



＜点灯時間3秒＞